

# 平成25年度第8回南相馬市事務事業事前評価結果

2	事務事業名	新規就職者応援事業	担当課	経済部商工労政課
---	-------	-----------	-----	----------

事業の目的	対象	誰に、何に対して働きかけるのか 以下のいずれにも該当する者とする。 中学校、高等学校、大学、その他修学年限が2年以上の各種学校を卒業後2年以内に市内に事業所（雇用保険適用事業所）を有する事業主に雇用された者 1年以上の雇用期間がある者又は継続雇用が見込まれる者 平成26年4月1日以降に就職した者で市内事業所の勤務期間が6月を経過した者
	意図	対象がどのようなことになることがねらいなのか 奨励金を交付することにより、新卒者の市外流出を軽減するとともに、市内外の卒業後2年までの若年者層の働き手を市内事業所への就職に誘導する。
	結果	どのような結果をもたらすのか 新卒者の市外流出の軽減及び卒業後2年目までの働き手の市内就職の誘導により、市内事業所の人手不足が軽減され、有効求人倍率が下降する。また、営業時間を短縮していた事業所の通常営業の再開、事業を縮小していた事業所の事業拡大が可能となり、復旧・復興のスピードアップが期待できる。

手段	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市の広報・HPを活用して新卒者又はその家族等に周知を行うとともに、ハローワーク、商工会議所等を通じて事業所へ周知する。</li> <li>・対象者に対し、奨励金100千円を支給する。</li> </ul>	事業費（千円）	平成26年度	77,212
			平成27年度	154,424
			平成28年度	154,424
			平成29年度	0
			平成30年度	0
			合計	386,060

担当課による自己評価	必要性	市民ニーズ 市民ニーズはあるか 南相馬市緊急経済雇用対策懇談会や、各事業所を訪問しての聴き取り調査などを実施しており、その内容からも各事業所で人手不足が深刻化しており、それに対する対策が求められている。
	行政関与	市が積極的に関与すべき事業なのか 市内の人手不足の解消に向けて、市が積極的に取り組む必要がある。
	有効性	成果の期待度 どのような効果が期待されるか 特異な状況にある有効求人倍率の改善や復旧・復興のスピードアップが期待できる事業である。
	その他	優先性等 市内事業所が疲弊する前に、緊急に対策を講じる必要がある。
	総合評価	必要性・有効性・優先性を認める。

委員会評価	総合評価	必要性・有効性・優先性を認める。
	付帯意見	なし。

対応方針	<p>本事業は、1月の定例庁議において、「対象者を『新卒者から2年目までの若年者で、市内事業所（雇用保険適用事業所）に雇用され、尚且つ1年以上の雇用期間が見込まれる者。』から『市内事業所（雇用保険適用事業所）に雇用され、尚且つ1年以上の雇用期間が見込まれる者。ただし、過去1年以内に2回以上、離職又は転職を繰り返している者を除外する。』に拡大すること」とした。</p> <p>議会における予算成立後、計画に沿って事業を実施する。 (平成26年3月議会に予算計上し、承認された。)</p>
------	---